

服飾文化学会 第18回研究例会

講師

辻元よしふみ氏 (服飾史・軍装史研究家)

辻元玲子氏 (歴史考証復元画家)

軍服



【辻元よしふみ氏】ユニフォームロジーUniformology (軍装史学/制服学) とは何か? をテーマに、この研究の社会的貢献や、これまでの歴史復元画家と軍装史学者を紹介。「軍服はいつからあるのか」「近代的な軍服の登場とその背景」「なぜ初期の軍服はあんなに派手だったのか」など、各時代の軍装の特徴と変遷を解説します。

【辻元玲子氏】ヒストリカルイラストの社会的重要性、製作過程、一般絵画との描き方の違いについて。また、シュメール兵、ゴスタフⅡ世アドルフ、スペンサージャケット等を例に、軍装史と紳士服飾史、婦人服飾史の密接な関わり合いについて、全て描きおろしのイラストエッセイで具体的に詳しく解説します。

日時：平成29年 10月21日(土)

13:30~16:05

場所：東京家政大学 120-3D演習室
(120周年記念館 3階)

参加費無料 学会員以外の参加歓迎

アクセス：東京都板橋区加賀1-18-1
JR埼京線十条駅下車徒歩7分

問合せ先：事前 東京家政学院大学 藤田恵子
kfujita@san.kasei-gakuin.ac.jp

当日 服飾文化学会事務局
nohzawa@tokyo-kasei.ac.jp

その歴史と
イラストレーション

